



# つなぐ手 気仙

学校教育目標

- かしこく (本気)
- やさしく (優気)
- たくましく (元気)

## 大切な命・大切な生活を守るために

私たちは一日一日もう二度と戻らない日々を当たり前のように過ごしています。しかし、ある時突然、安穩とした生活が奪われることがあります。東日本大震災で私たちはそれを目の当たりにしました。また、新年早々能登半島の方々も思いも寄らない事態に遭遇しました。災害は、いつ何時やってくるか分かりません。でも、そこから自分を守る術を知っていることで助かる可能性はグンと広がります。3学期も、命を守る勉強に取り組みました。



### 火災からの

# 避難訓練



1月23日、今年度4回目の避難訓練を行いました。火災からの避難でしたが、悪条件のため、高田消防署の消防士さんのご指導の下、煙体験のみ行いました。



図工室に充満した煙（体には無害です）の中を出口目指して手探りで進みます。壁に手を当てて方向を確かめます。煙を吸い込まないように、口や鼻をハンカチや袖口で覆い、低い姿勢で出口を探します。怖がった子もいましたが、みんな無事に避難しました。知識では知っていても実際に体験してみるとその大

変さが分かります。実際にそういった場面に出くわすと、サイレンや放送、大きな声などで辺りは騒然とします。そんな中でも慌てないで行動するためにはこういった訓練が欠かせません。何も起こらないのが一番ですが、何かあった際には、今回の訓練を思い出して、身を守る行動につなげましょう。



被災者に  
思いを込めて

能登半島地震における被害は、他人事ではありません。13年ほど前、私たちは多くの方や地域からたくさんの支援をいただき、今日を迎えることができます。その感謝の思いを能登の被災地に送ろうと、児童会執行部が募金の呼びかけをしました。子どもたちやお家の方々のご協力で4万3,696円集まりました。学校生協を通じて、「支援金」として能登の方々の教育復興支援に充ててもらおう予定です。ご協力に感謝です。

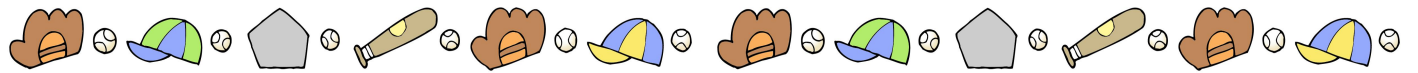




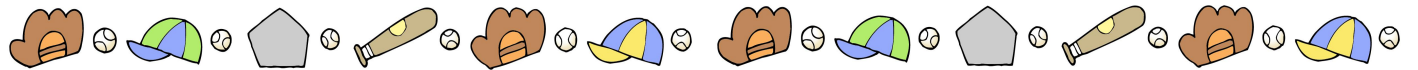
# なわとび発表会



1月24日、生活委員会主催の「なわとび発表会」を行いました。第1部は1分間耐久前まわし。第2部は自己宣告技の披露です。冬休み前から取り組んできた成果の発表です。第2部では二重跳び、後ろ跳び、交差跳び、その各種組み合わせ。多彩な技が飛び交い、感嘆しました。みんな自己ベスト目指して、がんばりました。そして、そのがんばりを温かく応援する皆さん。いい雰囲気での発表会でした。気仙小のととてもいい面です。



## 大谷選手のグローブで体を動かそう



始業式の日全校の皆さんに紹介した大谷選手からの寄贈グローブについて、その使い方を1月30日の全校集会で確認しました。「仲良く使う」「安全に使う」などのルールを



確認し、早速次の日(31日)から朝、中休み、昼休みに使っています。寒さに負けず、楽しく体を動かしています。これからも色々なスポーツの経験をしていって欲しいです。そこからたくさんを学んで欲しいです。大谷選手、そのきっかけを作ってくれてありがとうございます。



### 日本フィルハーモニー交響楽団 弦楽四重奏 in 気仙小学校 ～ けんか七夕太鼓と共に～

1月28日、日本を代表するオーケストラの一つである日本フィルハーモニー交響楽団による弦楽四重奏コンサートが本校風のホールで開かれました。ソロ・コンサートマスターの木野様を始めとする4名の名手の方々の演奏に、駆けつけた100名あまりの観客は、酔いしれました。八木節から始まって、子守歌、中国の太鼓、夜想曲、そしてみんなで歌った北国の春、最後は銀河鉄道999の全6曲。とても楽しい時間でした。さらに一昨年度のトーサイクラシック岩手(当時県民会館)での発表に引き続き、我が気仙小学校6年生11名が特別ゲストとして出演してけんか七夕太鼓を演奏しました。その力強さに、万雷の拍手をいただきました。6年生にとっては、これが対外的な最後の公開演奏です。良い思い出になりました。

